

積み重ね つみ重ねても またつみかさね

令和4年5月13日 No. 8 文責：佐野紳二

小中一貫教育④ 「対話力」を育てる授業

楡形地区小中一貫教育では、「対話力」を育成するために、前号で紹介した、Simple プログラムの実施以外にも、授業の中での「対話力の育成」を目指しています。子どもたちが学校で一番長い時間を過ごしているのは「授業」の時間ですから、学校で子どもたちの対話力を育成しようと思ったら、1日5～6時間の授業の時間を活用するのが最も効果的です。対話力を育成するために本校でも授業の中に取り入れようとしているのが、『学び合い』という学習方法です。

『学び合い』とは、すごく簡単に言うと、「教師から教えてもらうのではなく、ある課題を解決するために子どもたち同士が意見を出し合い、情報を交換しながら学習を進めていく方法」ということになります。一例として、中学校の社会科の授業の一コマを紹介します。

この日、行われたのは、中学2年生の地理の学習です。中部地方の特色を捉えることが授業の目標で、学習指導要領には、以下のような内容が示されています。

日本を幾つかの地域に区分し、それぞれの地域について、以下の(ア)から(キ)で示した考察の仕方に基づいて、地域的特色をとらえさせる。

「(ア) 自然環境を中核とした考察」「(イ) 歴史的背景」「(ウ) 産業」「(エ) 環境問題や環境保全」「(オ) 人口や都市・村落」「(カ) 生活・文化」「(キ) 他地域との結び付き」

この日の授業は、「自然環境を中核とした考察」が主な目的でした。この授業をお父さん・お母さんが受けるとしたら、どんな授業を想像するでしょうか？

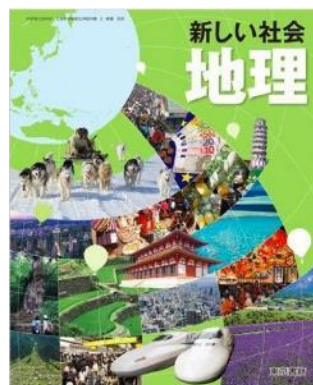
いわゆる典型的な「教授型の授業」では、先生が指名した子どもたちが教科書を読み、大切なことを先生が板書し、子どもたちがそれを書き写し、最後に大切なことを確認する…といった感じになると思います。子どもたちの知識の量は増えますが、「対話力」や「思考力・判断力・表現力」の高まりはあまり期待できません。

『学び合い』を取り入れた授業では、この目標を達成するために、課題を工夫します。その時の課題は、

「なぜ、山梨県は中部地方の県なのに、部活動の大会などでは関東大会に出場するのだろうか。このことについて、地理的な条件をもとに説明してください。」

というものでした。そして、先生は子どもたちが課題を解決するために必要な資料を十分に用意した上で、「では、どうぞ」と話し合い活動を促しました。

子どもたちの活動はさまざまです。一人で教科書や資料集を調べる子がいたり、先生の用意した資料を仲間と一緒に見る子たちがいたり、友だちと相談する子がいたり…しかし、時間が経つに連れて、多くの子どもたちは仲間とのコミュニケーションを取り始めます。



このように学習を進めていくことで、子どもたちは先生から知識を「伝達される」のではなく、自ら調べ、仲間と情報交換をしながら知識を「獲得して」いきます。

この授業の中では、山梨県が長野県や岐阜県とともに中央高地に属することや、飛騨山脈・木曾山脈・赤石山脈の存在、地形の特色（盆地・扇状地）、降水量や気温の共通点など、多くのことに気づいていくことができました。

これは中学校での実践なので、子どもたちが学び合う時間は50分授業のうちの40分ほどでした。小学校では「学び方を学ぶ」時間も必要でしょうし、また、学習内容によっては一斉授業を行う方が効率的な場面もあると思われまので、すべての学習場面のほとんどの時間で『学び合い』をすることは無いと思いますが、それでも、こうした授業を積極的に取り入れていくことにより、子どもたちの「知識・技能の獲得」以外の「対話力」や「思考力・判断力・表現力」の高まりが期待できます。



新学習指導要領の実施と、私たち教職員が子どもたちの成績や学籍を処理するために指導している校務支援システムの改変に伴い、今年度から通信表も一新され、評価方法も変更を予定しています。（そのあたりの話は後日、機会を改めて学校からの通知やこの学校通信でお伝えします）そうした、「目に見える変化」とともに、今年は、授業のあり方についても学校全体で考えていく1年になると思っています。

小中一貫教育の話は、今回で一応キリにしたいと思います。お付き合いいただきありがとうございました。

今年初めてのあやめっ子タイム ニコニコスマイルで始まる1日

11日（水）の北小タイムは今年初めてのあやめっ子タイムでした。昨年度の3学期はコロナの感染拡大もあり、あやめっ子タイムもずっとお休みしていたので、ずいぶん久しぶりの実施になりました。2年生以上の子どもたちにとっては、「久しぶり」のあやめっ子タイムですが、今年本校に赴任した職員と1年生にとっては、「初めて」のあやめっ子タイムです。そこでこの日は、昨年までクラス担任をしていた3人の先生にクラスに入っていました。

この日、行ったのは「質問ジャンケン」です。2人1組をつかってジャンケンをした後、お題に沿って勝った人が負けた人に質問していきます。私がお邪魔した2年教室でも、子どもたちはニコニコ笑顔でペアの子どもたちと話をしていました。途中からは1年教室にお邪魔してみました。エクササイズはほとんど終わっていましたが、最後に先生が「今日のあやめっ子タイム、楽しかった？」と問いかけると、ほとんどの子が「楽しかった」と答えていました。今年も毎週水曜日は、子どもたちの笑顔で始まる1日になりそうです。

しつもんジャンケン
1 すきなたべもの
2 すきなどうぶつ
3 よくたべるおやつ
4 なかやすみにしたいこと
5 すきなあそび



2年生が校長室に来てくれました

2年生は再来週、生活科の学習で、1年生に学校のいろいろな教室を説明してくれるそうです。10日の中休みには、校長室の説明をする2年生の代表3人が、校長室に取材に来てくれました。歴代の校長先生の写真のことや、校長室がどんなことをするところかを質問してくれました。

